

## 教育目標 「 知性豊かに 心さわやか たくましく生きる 」



# 志

## 学校だより

R5 .3 .1

四日市市立内部中学校 第 43 号

### 卒業を間近に

早いもので3月になりました。来週火曜日が卒業式ですので、3年生の生徒たちが内部中学校で過ごすのも、残りあと僅かの日々となりました。コロナウイルス感染症の影響で、3年間なかなか思うように教育活動が進められない日々が続きましたが、生徒たちの明るい笑顔が救いです。

各教科の授業も一つひとつ最後を迎え、先生の思いが詰まった話で終わる教科もあれば、いつものように淡々と終わるものもあります。しかし、義務教育最後の授業が終わることは確かです。毎日当たり前のように行われている授業ですが、9年間で約9,000時間となります。

時には、「何のために勉強するのだろうか」「何で授業があるのだろうか」と思ったこともあるかもしれませんが、それぞれの教科における知識や技能を習得し、思考力、判断力、表現力を身に付け、主体的にそして他者と協働して問題解決する力を身に付けるなど、社会の中で活躍し、豊かな人生を送ることができるようにするために、仲間たちや先生方と共に学んできました。

ここで『教育基本法』第1章の第2条(教育の目標)第1項に書かれていることを紹介します。  
「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、**健やかな身体を養うこと**」とあります。3年生のみなさんはどれくらい達成できたでしょうか。全部達成できていなくても大丈夫です。なぜなら『学び』は、まだまだこれから続きます。もちろん、高校や大学へ進学して『学ぶ』こともその一つですし、社会に出てからも多くの『学び』があります。『学び』は一生続くのです。「生きていくこと」は、「学び続けること」なのです。

とは言うものの、『授業』において『学ぶ』機会は、人生の中でそれほど多くはありません。ですから、高校等へ進学してからも、是非『授業』を大切にしてください。1・2年生のみなさんは、明日の『授業』から大切にできると良いです。



すでに大切にできている人は、『教育基本法』の「目標」に示されている内容について考えながら『授業』に取り組んでください。ちなみに、『授業』は、受けるものではなく、主体的に取り組み、仲間や先生と一緒に作り上げるものだと思います。

## 身に付けたい「力」

3学期に入ってから、この学校通信では、様々なことの「大切さ」について紹介しています。『授業』の大切さや、学ぶことの意義についても紹介しました。『授業』を有意義な時間とし、生徒のみなさんの毎日の生活や将来につなげることが、何よりも大切です。各教科において身に付けることが求められている知識や技能はもちろんのことですが、それ以外にも身に付けたい「力」があります。



今回は、本校において大切にしている、『キャリア教育』で育んでいくべき『4つの能力』である、①『人間関係形成・社会形成能力』、②『自己理解・自己管理能力』、③『課題対応能力』、④『キャリアプランニング能力』について、説明したいと思います。

①『人間関係形成・社会形成能力』には、「多様な他者の考えや立場を理解する」「相手の意見を聴く」「自分の考えを正確に伝える」「自分の置かれている状況を受け止める」「他者と協力・協働して社会と関わる」などがあります。これらは、あいさつのように日常的に交わされるやり取りをはじめ、様々な他者との関わりの中で身に付けることができます。相手の立場を慮ったり、折り合いをつけたりしながら、他者や社会とよりよく関わっていく「力」です。

②『自己理解・自己管理能力』には、『『できること』『意義を感じる』『したいこと』を理解する』『社会との関係を考えながら主体的に行動する』『自分の思考や感情を律する』『今後の成長のために進んで学ぼうとする』などがあります。これらは、様々な体験をする中で自分の能力や可能性を把握し、将来の夢を実現させるために、計画的に取り組んでいく「力」です。

③『課題対応能力』とは、「様々な課題を発見し、それを分析して適切な計画を立てて、その課題を解決することができる力」のことです。これらは、基本的生活習慣（身のまわりの整理・整頓、授業や部活動の準備、係や委員会活動など）を大切にしながら過ごす中や、各授業は 물론のこと、道徳、総合的な学習の時間、行事等において、身に付けることができる「力」です。

④『キャリアプランニング能力』には、『『学ぶこと』『働くこと』の意義を理解する』『自らが果たすべき様々な立場や役割を理解する』『多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用する』などがあります。これらは、職業体験や職業講話等で様々な社会人と交流したり、自分の将来設計を立てたりする中で、身に付けることができる「力」です。

この学校通信のタイトルは『志』ですが、『夢』との違いは何でしょうか。そのことや、『キャリア学習』の意義についても、授業等の中で意見を出し合いながら、考えていってください。

## 避難訓練の実施

学年末テストの終わった、2月22日（水）の午後に、「Jアラートを通じて緊急情報が発信された際の対応」を想定した避難訓練を実施しました。地震や火災等の災害だけでなく、国際情勢の不安による危機状況も想定しなければいけないことは、とても残念なことです。しかし大切な生徒のみなさんの生命を守るためには、必要な訓練です。今回は机の下に入って頭部を守るといった内容（上記写真）でしたが、実際の状況に応じて臨機応変に避難や対応をしてください。